

2019年10月25日
一般財団法人東京マラソン財団



東京マラソン2021チャリティの寄付先団体を募集します！

一般財団法人東京マラソン財団（以下、東京マラソン財団）は、東京マラソン2021〔2021年3月開催予定〕のチャリティ寄付先団体を、2019年10月25日(金)から11月29日(金)まで募集いたします。

「東京がひとつになる日。」をコンセプトに開催してきた東京マラソンは、ランナーだけでなく多くのボランティアや応援する人たちの心をつないで大きく成長し、そして2011大会からはさらに多くの人たちを「ひとつにする」ことを目指し、「東京マラソンチャリティ」を実施してきました。

東京マラソンチャリティ事業は、現在寄付先28団体と東京マラソン財団が協働で運営しています。2019大会までに東京マラソンを通じて寄付をいただいたチャリティランナーは約2.5万人、寄付金総額は約27億円にのぼりました。お預かりした寄付金は、東京マラソンを通じて各寄付先団体に届けられ、スポーツ振興・環境保全・世界の難民支援・難病の子供たちへのサポート、動物愛護といった様々な取り組みに活用されており、年々チャリティの輪が大きく広がっています。

今回、新たに寄付先団体を募集し、チャリティランナーやサポーターの皆さんが選ぶ支援先を増やすことで、東京マラソンを通じたチャリティの輪をより広げ、更なるチャリティ文化の普及を目指します。

寄付先団体募集に関する詳細は別紙をご覧ください。



東京マラソン2021チャリティ 寄付先団体の募集

東京マラソン財団では「東京マラソン2021」に向け、以下の内容にてチャリティ事業の寄付先団体を募集します。

1. 応募受付期間 2019年10月25日(金)14:00 ~ 11月29日(金)15:00
2. 募集団体数 10~20団体程度
3. 東京マラソン2021チャリティ寄付先団体としての活動期間
2020年4月1日(水) ~ 2022年3月31日(木)
4. 応募要件
 - ① 公益法人または、認定NPO法人で、寄付金控除の対象となる団体であること。
 - ② スタッフが2名以上常駐する事務局を国内に有し、東京マラソン財団が主催する会議に出席できること。
 - ③ 当財団各種手続きについて日本語での対応が可能であること。
 - ④ 日本語以外での問合せ等への対応が可能であること。※海外居住者の対応に必要なため
 - ⑤ 情報公開・説明責任能力があること。
 - ⑥ 実施責任者の事業内容が募集対象テーマに合致していること。
 - ⑦ 設立の日から3年を超える期間が経過していること。
 - ⑧ 直近3年間において、法令違反、不正行為、公益に反する事実がないこと。
<例：情報漏洩、行政処分、労働訴訟等>
 - ⑨ 当財団が定める欠格事由に該当しないこと。
 - ⑩ 寄付金事業が社会課題の解決に直接的に寄与する事業であること。
 - ⑪ 公的助成金（特に自治体等からの補助金）や1社の協賛金に依存せず、財務的に独立した運営が行われていること。
 - ⑫ 持続可能な開発目標（SDGs）に合致したテーマを事業趣旨としていること。
5. 応募方法、質問方法
 - 1) 公示期間内に、「団体名称／担当者名／事務局所在地／電話番号」の4項目を明記し、以下宛先へEメールにてご連絡ください。
▶宛先：東京マラソン財団 事業本部 チャリティ事業担当
run_with_heart+2021@tokyo42195.org
※質問についても、上記同様にEメールにて受け付けます。
 - 2) 応募に必要な提出書類等を個別に返信しますので、応募受付期間内に提出書類等を指定の方法にて提出してください。
6. 寄付先団体の決定
書類審査等を経て2020年2月に当財団にて決定（内定）し、協定を締結後、3月に発表予定。